

## 6次産業化ワークショップ「いわて型CSA」の可能性を探る 開催要領

### 1 主 旨

県内における6次産業化の推進に向けて、米国等で行われているCSA（コミュニティ支援型農業）や県内外の先進事例を紹介し、中山間地域等における農林水産業の新たな事業展開の参考とするもの。

### 2 名 称

6次産業化ワークショップ「いわて型CSA」の可能性を探る

### 3 主 催

岩手県、いわて6次産業化支援センター

### 4 期 日

令和2年2月7日（金）

### 5 場 所

イオンモール盛岡 2階イオンホール（盛岡市前潟4丁目7番1号）

### 6 内 容

- |  |               |
|--|---------------|
| (1) 開会・挨拶  | (13:30～13:35) |
| (2) 講演   | (13:35～14:35) |
| 農業大国アメリカで広がる産直スタイルCSAとは<br>河北新報社 記者 門 田 一 徳 氏                            |               |
| (3) 事例紹介   | (14:35～15:05) |
| 鳴子の米プロジェクト 上 野 健 夫 氏<br>道の駅にしね 高 村 佐 知 子 氏<br>オネットマーケットプラン株式会社 小 野 節 子 氏 |               |
| (4) 意見交換   | (15:05～15:25) |
| (5) 閉会   | (15:25～15:30) |

### 7 参集範囲

農林漁業者、産直関係者、行政関係者、地域おこし協力隊 等

### 8 定 員

30～50名程度